



環境学習講演会レポート

<第1回>

- 日 時 平成27年2月8日(日) 15:00~16:30
- 場 所 山口県セミナーパーク 講堂(参加者287人)
- 演 題 気象から見る環境問題
- 講 師 森 朗 氏(気象予報士)
- 講演要旨

これまでは、エルニーニョ現象(冷夏・暖冬)やラニーニャ現象(猛暑・厳冬)で日本の夏や冬の気象を説明していた。しかし、海面水温の上昇海域が増加しており、最近の海面温度の上昇はこれだけでは説明がつかなくなっている。1時間降水量50mm以上の年間回数も年々増加しており、洪水をひきおこしている。最近は昔に比べ、地表面が熱くなってきているため、積乱雲が急激に発生し、いつ、どこで豪雨(ゲリラ豪雨)になるかわからない。積乱雲により、雷や竜巻などが発生し、被害も多くなっている。雷による事故も年々増加しており、音が鳴ったらすぐ逃げるのが安全。竜巻も海岸線で多く発生しており、いつどこで発生するか予測不可能である。こうした現象は自然界が熱帯化しているためと考えると説明しやすい。積乱雲から身を守るには雲を見つけたら早く安全な場所に逃げるしかない。

近年、熱中症による高齢者の死亡が増加している。夏は日中の最高気温が40℃以上の日が頻繁にあり、夜間も30℃以上の日もあり、日本全体が暑くなっている。最近では都市化が進み、アスファルトやコンクリートで地表面が覆われ熱が発散しにくく、人工の熱でも気温が上昇している。また冬には雪による被害も増えている。北極海の氷が減少している影響からか、寒気が南の方に放出され、日本では温暖化なのに雪が多く、冬の寒さも厳しい。

最近では自然災害の起こりかたが変わってきている。自然要因として温暖化があるが、温暖化のせいだけでなく、私達の生活環境が変わってきたためと考えられる。気象庁が「特別警報」(大雨、噴火、津波)を出すようになった。「特別警報」は非常事態宣言であり、「命を守る行動をとる」ことが大切である。



環境学習講座レポート

3R(リサイクル)について考える

- 日 時 平成26年12月4日(木) 8:30~16:00
- 見学場所 (株)広島企業宇部テクノリサイクルセンター、(株)アースクリエイティブ、防府市クリーンセンター
- 参加者 32人



(株)広島企業宇部テクノリサイクルセンターでは近隣の3市(山口市、防府市、宇部市)のごみ排出量や容器包装の種類・収集量等について学習し、廃プラスチックをプラスチック製品の原材料(ペレット)に再生する工程を見学しました。

(株)アースクリエイティブでは食品廃棄物の現状や種類について学習し、食品廃棄物の飼料化の工程と廃食用油のBDF化施設等を見学しました。

防府クリーンセンターでは可燃ごみの焼却施設とリサイクル施設のほか国内初のバイオガス化施設を見学しました。バイオガス化施設でつくられるメタンガスの製造過程や発電への利用法なども学習しました。

参加者からは「3Rについてよく理解できた。」「自分の出したごみがどうなるのか勉強になった。」などの意見をいただきました。



エコっこスクール2014レポート

「化石の採集と森の観察 in 美祢」

- 日 時 11月16日(日) 9:30~15:30
- 場 所 美祢市歴史民俗資料館、美祢市化石採集場、森の駅(美祢市)
- 参加者 親子17組 52名(小学生31人、保護者21人)

午前中は美祢市歴史民俗資料館で美祢市の地層や化石について学習した後、化石採集場に移動し、ハンマーを持って化石の採集を行いました。参加者全員が植物の茎の化石を採集できました。中には笹の葉によく似た葉っぱの化石を採集した子どももいました。



森の駅に移動し、釜炊きごはんの炊き方を見学し、おにぎりを作って食べました。午後からの森の観察では、木が呼吸をしている実験のほか、人工林と雑木林の違いや年輪の幅と日光の向きとの関係などを学習しました。森の観察後、森で集めた木の実を使ったクラフトを行いました。各自で集めた小枝やどんぐりなどの材料と準備されていた材料を使ってオリジナルの作品を作りました。

「鶴の里と動物園の観察」

- 日 時 11月29日(土) 8:30~16:45
- 場 所 鶴いこの里交流センター、周南市徳山動物園(周南市)
- 参加者 親子6組 25名(小学生18人、保護者7人)

午前中は周南市八代の鶴いこの里交流センターで鶴(ナベヅル)の生態や特徴、八代の鶴の保護活動の歴史などを学習しました。野鶴監視所に移動し、親子の鶴3羽がえさをついばむ様子を双眼鏡や望遠鏡、モニターなどで観察しました。



午後からは徳山動物園でキリンのえさやり体験のほか、猛獣舎では飼育員が作業する通路に入り展示スペースを裏側から見学しました。檻越しに間近でライオンやトラを見ることができ、大きさや迫力を感じることができました。孵卵観察では1週間ごとに生まれた日が異なる卵に光を当て卵の中でひよこになる様子を確認しました。調理室ではいろいろな種類のえさの保存や調理するところを見学し、動物により食べるものや調理法が違うことや専用のえさがあることなどを学習しました。

「みんなで学ぼう! 海のいきもの in 海響館」

- 日 時 2月21日(土) 8:50~16:55
- 場 所 下関市立しものせき水族館「海響館」(下関市)
- 参加者 35名(小学校4~6年生)

午前中はバックヤードの見学を行い、飼育している生きものの種類や大きさによって小魚やエビ、プランクトンなどのえさを変えることやえさの保存方法、食べる量の違いなどについて学習しました。また、魚などを運ぶクレーンや潜水器具、怪我や病気の治療や稚魚の保護等に使用する予備水槽などについて学習しました。他にもタッチングプールでイシガニ、ヤドカリ、ナマコ等に実際に触れて磯の生きものを観察しました。



午後からはワークシート「ペンギン村を探れ!」を使用し、施設を見学しながらペンギンの種類や生態について学習しました。水族館の学習イベント「オープンラボ」ではバフンウニの発生実験で受精卵ができる過程を観察しました。アクアショーではイルカとアシカのショーを見学しながらコミュニケーションを取るための目で見、耳で聞くなどの「動物たちの能力について」学習しました。

平成27年度環境学習推進センター事業案内

環境学習推進センターでは、27年度もさまざまな環境学習講座を実施します。日程や講座の内容などの詳細はホームページ等でご案内します。多くの皆様の参加をお待ちしています。

	事業名	対象者	開催時期・内容
環境学習講座	主催講座	一般県民	再生可能エネルギー関連施設の見学（2回） 3R（リサイクル等）関連施設の見学（1回） 植物観察（秋吉台） 自然観察（竜王山、角島等）など（年間7回程度）
	共催講座	一般県民	環境活動団体等と連携して実施する環境学習や体験学習の講座（年間8回程度）
	出前講座	県・市町・各種団体等	様々な環境問題に関する出前講座（年間10回程度）
	指導者向け講座	関係機関職員 環境活動団体構成員 環境学習指導者等	水辺の教室指導者講習会 <予定>5月下旬、6月上旬
こどもの環境学習	こども環境学習講座 エコっこスクール（宿泊型）	小学校高学年	<予定>第1回8月11日（火）～12日（水） 第2回8月26日（水）～27日（木）
	こども環境学習講座 エコっこスクール（1日型）	小学校高学年 又は 小学生と保護者	6月～2月までの間（年間7回程度） 〔きらら浜自然観察公園、秋吉台エコ・ミュージアム、 つのしま自然館、豊田ホテルの里ミュージアム、森の駅 岩国市ミクロ生物館、豊鹿里パーク、徳山動物園等〕
	学校の環境学習講座 サポート事業	小・中・高等学校	学校が実施する環境学習講座に専門的知識や豊富な経験等を有する指導者を派遣（年間20回程度）
環境学習講演会（2回）	県民	環境をテーマにした著名人の講演会 <予定>第1回 平成28年2月7日（日）定員150人 第2回 平成28年3月6日（日）定員300人	
環境学習指導者バンク事業	民間団体	民間団体が実施する環境学習講座等に環境学習指導者バンクに登録している専門知識や豊富な経験を有する指導者を派遣	

○環境学習教材の貸出、ご相談に応じます！

地域や学校、会社等での環境学習会などに活用していただくために、環境に関する図書やDVD等の教材を無料で貸し出しています。個人でもOK。現在、図書543冊、ビデオ・DVD等272本、紙芝居7話、環境啓発パネル14種類。その他、環境学習会で使える教材（プログラム）もありますのでご相談ください。

○セミナーパークで環境学習を！

自然ふれあいゾーンにある「環境クイズラリー」を楽しみながら、樹木の名前と役割を学べるように、コース周辺の樹木に樹木名ラベルを設置しています。全部で155種類の樹木があります。是非ご利用ください。

県内の主な環境学習施設の講座の案内

秋吉台エコ・ミュージアム	
日 時	講 座 名
5月10日(日) 9:00~12:00	カエルが待っている!
6月14日(日) 9:00~12:00	モリアオガエルの観察と卵のレスキュー
6月21日(日) 9:00~12:00	秋吉台のカタツムリ
7月5日(日) 9:00~12:00	森の昆虫教室 ~カブトムシ~
7月18日(土) 9:00~12:00	森の昆虫教室 ~クワガタムシ~
9月20日(日) 8:30~11:30	ハチクマの渡りを観察しよう
10月4日(日) 9:00~12:00	秋吉台の化石
11月8日(日) 9:00~12:00	洞窟清掃活動~コウモリ だってきれいに住みたい~
1月10日(日) 13:00~16:00	冬眠中のコウモリを見る
1月24日(日) 13:00~16:00	森の昆虫教室・冬

つのしま自然館	
日 時	講 座 名
4月4日(土) 9:30~13:00	旅鳥「ヤツガシラ」を探そう ~渚の探鳥会~
5月9日(土) 9:30~13:00	~春の自然観察~
5月13日 ~7月20日	春の観察会 写真展
7月25日(土) 9:30~15:00	夏の花辺教室 ~夏の自然観察会~
7月29日 ~8月31日	夏休み期間中特別企画 海の宝石・ユリヤガイを探そう
8月5日 ~9月14日	夏の自然観察会 写真展
10月17日(土) 18:30~21:00	星空ウォッチング ~夜の自然観察会~
2月13日(土) 9:30~13:00	タカラガイ・ユリヤガイを探そう ~冬の自然観察会~
2月17日 ~3月16日	冬の自然観察会 写真展

お申込み、問い合わせは各施設にお願いします。

秋吉台エコ・ミュージアム ☎08396-2-2622 つのしま自然館 ☎083-786-0430



山口県環境学習功労者知事表彰受賞(平成26年11月)

環境アドバイザー 中村 裕三さん
環境パートナー 木村 小夜子さん

平成26年度山口県環境保全活動功労者等表彰式において、長年の環境学習の指導が認められ、環境学習功労者として受賞されました。



日本自然保護大賞受賞(平成27年3月)

美祢市立太田小学校6年 村田結菜さん

田んぼのコンクリート側溝に落ちたカエルを救う「お助けシュロの糸」の考案と現場での実証・実践活動が評価され、日本自然保護大賞「子ども・学生部門」を受賞されました。

希少野生動植物種保護支援員になろう

☆ 保護支援員の役割とは・・・

自然の中に出かけ自然とふれあい、自然を知ることから始めてください。そして動植物の観察会、研修会、ナベヅルのねぐら整備などの保護活動や竹林の伐採などの保全活動などに参加し、自分のまわりの人々に、希少野生動植物の現状や生物多様性の大切さを伝えることです。

☆登録の方法は・・・

希少野生動植物種保護支援員は、小学生以上であれば、どなたでも登録することができます(小学生の場合は保護者と一緒に登録)。『希少野生動植物の保護』や『自然と人との共生』に関心や熱意のある方、自然環境に興味のある方はぜひ登録を!! 登録につきましては、山口県環境生活部自然保護課(TEL083-933-3060)までお問い合わせください。



セミナーパークふれあいフェスタ2015 春

5月17日(日)10:00~15:30

環境学習推進センターでは、楽しく環境を学べるイベントを計画中です。どんなイベントかは当日までのお楽しみ。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

<編集後記>来月から新しい年度のスタートです。環境学習推進センターも新しい事業が始まります。春になりまた皆様にお会いできるのを楽しみにしています。春までには体の中にため込んだものを何とかしなければ(^_^)(藤井)

発行元 (公財)山口県ひとつくり財団 県民学習部 環境学習推進センター
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (山口県セミナーパーク内)
TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720
URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/>

